

市立病院、教育、住宅リフォームで対県交渉 しかし時間短く、議席復活の必要性を痛感

告示まであと53日

2月6日に、5人の共産党松戸市議団や地域の方とともに、森田県知事宛てに28項目に及ぶ松戸市に関する要望書を提出し、対県交渉を行いました。

しかしながら、交渉に応じてくれたのは僅か3つのテーマだけ。しかも時間は1テーマにつき僅か20分。松戸市立病院、教育、住宅リフォームと、どれも大事な問題でしたが、涙の出るような短さでこれではまともな交渉にもなりません。

この間の道路問題の取組でも、県警などは現職県議の紹介なしでは交渉ができず、現地調査へ来るように要請しても、なかなか来ません。先日の幸田の六叉路での調査でも、市が「警察も呼んで調査」と議会で答弁したのに、来ませんでした。市民の要求実現では、議席がないことで悔しい思いをしてみました。

皆さんの願いを実現していくためには、やはり選挙に勝利して再び現職議員にならなくては、と改めて痛感しました。



右から、うつの・山口正子市議、みわ、高橋たえ子・平田・高木各市議



冷たい雨に負けず80人が集う 松戸市女性後援会

2月8日に行われた、松戸市女性後援会の「みわ由美必勝のつどい」。和やかなシャンソンで始まり、さいとう和子衆議院議員も駆けつけて挨拶。21議席目の新人衆議院議員の登場に、会場は沸き立ちました。

木幡充・党県議団事務局長による県政学習とみわ推薦の弁。その後、私も決意を語りました。応援には顔写真入りのウチワ(写真上)も登場し、女性たちの熱気が満ちた会場に、私自身が何よりも励まされ、必勝へ頑張る決意を固めました。



さいとう衆議院議員(右)と一緒に

つどい終了後も、参加された若い女性と最後までロビーで「戦争」についても語りあいました。皆さんの願いを集めて、みんなで作る選挙の大切さを実感しました。ありがとうございました。

「必勝のつどい」でのみわ由美県議候補の決意表明(抜粋)

最近、共産党への声かけが変わってきました。新松戸のスーパーの正面で演説していたら、店員の男性が出て来て、「苦情だ」と思ったら、「良かったよ、小池(副委員長)さんの質問。もっとやっていたいから」と。嬉しかった！共産党が伸びるってこういうことなんだ、国民と党が近づいていく、嬉しいことです。

次は私の番です。この4年間、県に要望を届けるにも、議席がないなかで苦勞をしてみました。県議会で皆さんの請願が議論もなく否決される。悔しく、申し訳なく思いました。

今こそ、日本共産党の議席の値打ちは輝いています。松戸から、女性のパワーでみわ由美を送り出してください。よろしくお願ひします！

事務所開きにご参加ください

日時 2月21日(土) 午後7時~8時30分
会場 森のホール21 レセプションホール
 県議選必勝へ、多くのみなさんご参加をお待ちしております。

4月12日の県議選でみわ由美候補への支持を広げて紹介してください。

お名前	ご住所	お電話	ご関係

紹介していただいた方のお名前() お電話()

お電話(047-311-5231)いただければ伺います。ファックス(047-311-5233)でも結構です。